



## 照屋 林賢

Rinken Teruya

### Profile

沖縄県コザ市生まれ。祖父・林山と父・林助はともに沖縄を代表する音楽家。実家が三線・レコード店という音楽に囲まれた環境に育つ。1967年、西洋の音楽理論を勉強するために上京。「沖縄音楽をベースにしたオリジナルで新しい音楽づくり」を目指し帰郷。沖縄固有のリズムとメロディにこだわりながらも食欲に新しい発想を取り入れ、りんけんサウンドの創造を続けている。りんけんバンドのリーダーであり、全てのプロデュースを手懸けている。

目の覚めるような夕焼けを  
何度見たことだろうか。  
私は、

必ずサングラスを外して、  
裸眼で紅い雲の形を  
見ることにしている。

雲には、人と同じように  
気分や性格があるような  
気がする。

雲には、血液が流れ、  
呼吸をしている  
生き物のような側面もある。

静寂なる夜に  
生命の貯蓄がなされ、  
夕焼けを見るたびに、

必死で明日へのエネルギーを  
溜めようとしているのが  
よく分かる。

この紅がなければ、  
明日が訪れないのだ。